PC98-NX シリーズ VersaPro はじめにお読みください

タイプVH (Windows Vista[®] Businessインストールモデル) (Windows Vista[®] Home Basicインストールモデル)

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。 梱包箱を開けたら、まず本書の手順通りに操作してください。

本書では、特にことわりのない場合、Windows Vista[®] Business、およびWindows Vista[®] Home Basicを総称して、Windows Vistaと表記します。

なお本書に記載のイラストはモデルにより多少異なります。

操作の流れ	1	型番を控える3 本製品の型番を控えます。
▼	2	添付品の確認8 不足しているものや、破損しているものがないかを最初に確認します。
▼	3	使用場所の決定11 使用する場所を決めます。
▼	4	添付品の接続
	5	Windowsのセットアップ17 初めて電源を入れるときには、Windowsをセットアップします。
	6	お客様登録26 お客様の登録をします。
	7	マニュアルの使用方法26 添付されているマニュアルの使い方について説明しています。
	8	使用する環境の設定と上手な使い方
	9	付録 機能一覧32 仕様を一覧表にまとめています。
	10	Windows Vista利用時の留意事項38

表記の意味

注意

このマニュアルでは、製品を安全にお使いいただくための項目を次のよう に記載しています。

記載内容を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、 物的損害の発生が想定される内容を示します。

傷害や事故の発生を防止するための指示事項は、次のマークで表して います。



使用者に対して指示に基 づく行為を強制するもの です。



型番を控える

梱包箱のステッカーに記載されているスマートセレクション型番(15桁の型番 です)、またはフリーセレクション型番(フレーム型番とコンフィグオプション型 番)を、このマニュアルに控えておきます。型番は添付品の確認や、再セットアッ プをするときに必要になりますので、必ず控えておくようにしてください。

フリーセレクション型番の場合は、型番を控えておかないと、梱包箱をなくした場合に 再セットアップに必要な情報が手元に残りません。





左が「スマートセレクション型番」、右が「フリーセレクション型番」のステッカーです。

スマートセレクション型番のステッカーの場合は、「スマートセレクション型番 を控える」へ、フリーセレクション型番のステッカーの場合は、p.5「フリーセレク ション型番を控える」へ進んでください。

スマートセレクション型番を控える

スマートセレクション型番を控えます。控え終わったら、p.8「2 添付品の確認」 へ進んでください。

1. スマートセレクション型番を次の枠に控える



PC-VY12AHB H

□の意味は次の通りです。

●インストールOS、選択アプリケーションの種類を表しています。

 ✓ 	型番	インストールOS	選択アプリケーション
	А	Windows Vista Rusinson	Office Personal 2007
	R	WINDOWS VISIA DUSINESS	なし
	т	Windows Vista Home Basic	Office Personal 2007
	3		なし

合計メモリの容量、通信機能、バッテリパックの種類を表しています。

 ✓ 	型番	合計メモリ	通信機能	バッテリパック
	С	512MB(オンボード)		
	N	1GB(オンボード512MB+512MB)	LAN	 リエウノノナン(MA)
	V	512MB(オンボード)	і ллі о 455 (фі ллі	リテ・ノム1 オ ノ (M)
	W	1GB(オンボード512MB+512MB)	LANQ無祿LAN	

③ハードディスクの容量、再セットアップ用媒体の種類、保証サービスを表しています。

 ✓ 	型番	ハードディスク容量	再セットアップ用媒体	保証サービス
	w	80GB	再セットアップ用DVD- ROM添付 & 再セット アップ用バックアップイ メージをHDDに終練	3年標準保証
	м			標準保証拡張G3 [4年間翌営業日 出張修理]
	F			動産総合保険付 標準保証拡張G3 [4年間引取修理専用]

●PCリサイクルマーク対象モデルを表しています。

1	型番	PCリサイクルマーク
	Х	PCリサイクルマーク対象
	4	対象外

※上記の①~④の全ての組み合わせが実現できているわけではありません。

以上で型番を控えるは完了です。

次にp.8[2 添付品の確認」へ進んでください。

フリーセレクション型番を控える

フレーム型番とコンフィグオプション型番を控えます。控え終わったら、p.8 [2 添付品の確認]へ進んでください。

1. フレーム型番を次のチェック表にチェックする

I	 0003 PC-VYXXXXXX
	466621307004 0003 PC - V - XXXXXXX
	0003 PC - V - XXXXXXX
	4000021307309 0003 PC - V - XXXXXXX
	40003 PC - V - XXXXXXX
	4989621387309
	644 - 10024 - 001 -0003 PC - XXXXXXXXXXXXX

PC-VY12AHB

□の意味は次の通りです。

●インストールOSの種類を表しています。

 ✓ 	型番	インストールOS
	R	Windows Vista Business
	3	Windows Vista Home Basic

PCリサイクルマーク対象モデルを表しています。

✓	型番	PCリサイクルマーク
	Х	PCリサイクルマーク対象
	4	対象外



次のコンフィグオプション(以降、COPと略します)型番は、ご購入時に選択した ものがステッカーに記載されています。ご購入されたモデルによっては、選択で きないCOP型番があります。また、ステッカーに記載されているCOP型番は順不 同になっています。

COP型番に記載されている英数字の意味は次の通りです。

●PC-N-HST□□4はハードディスクの容量を表しています。

 ✓ 	型 番	ハードディスクの容量
	80	80GB
	12	120GB

2 PC-N-NW□□□4は通信機能を表しています。

~	型 番	通信機能
	T3L	無線LAN(IEEE802.11a/b/g)

④ PC-N-M5H1□4は合計メモリの容量を表しています。

~	型番	合計メモリの容量
	5	1.5GB DDR2 SDRAM(オンボード512MB+1GB)
	0	1GB DDR2 SDRAM(オンボード512MB+512MB)

④ PC-N-FDFDD□はFDDを表しています。

 ✓ 	型 番	FDD
	Н	USB FDD

●PC-N-AP□□□は選択アプリケーションの種類を表しています。

~	型番	選択アプリケーションの種類
	CVE2	Office Personal 2007
	DVT4	Office Personal 2007 with PowerPoint 2007

●PC-N-PDMU□□はマウスを表しています。

 ✓ 	型 番	マウス	
	L4	光センサー USBマウス	
	SJ	USBマウス	

⑦ PC-N-BATL□4はバッテリパックを表しています。

 ✓ 	型番	バッテリパック
	1	リチウムイオンバッテリ(M)
	3	リチウムイオンバッテリ(L)
	4	リチウムイオンバッテリ(M)+リチウムイオンバッテリ(L)

③ PC-N-BCHV□4は再セットアップ用媒体を表しています。

~	型番	再セットアップ用媒体
	Р	再セットアップ用DVD-ROM
	В	Windows Vista Business用
	Ц	再セットアップ用DVD-ROM
	1	Windows Vista Home Basic用

③ PC-N-EX□□Y3は保証サービスを表しています。

 ✓ 	型 番	保証サービス
	4H	標準保証拡張G3 [4年間翌営業日出張修理]
	ЗН	標準保証拡張G3 [3年間翌営業日出張修理]
	4D	動産総合保険付標準保証拡張G3 [4年間引取修理専用]
	3D	動産総合保険付標準保証拡張G3 [3年間引取修理専用]

※上記の①~③の全ての組み合わせが実現できているわけではありません。

以上で型番を控えるは完了です。 次の「2 添付品の確認」へ進んでください。

添付品の確認

添付品を確認する

梱包箱を開けたら、まず添付品が揃っているかどうか、このチェックリストを見 ながら確認してください。万一、添付品が足りない場合や破損していた場合は、す ぐにご購入元にご連絡ください。

- ・梱包箱には、このチェックリストに記載されていない注意書きの紙などが入っている場合がありますので、本機をご使用いただく前に必ずご一読ください。また、紛失しないよう、保管には十分気を付けてください。
- ・本機を箱から取り出すときは、マニュアル類が入っている面が下になるように、箱を 置き直してください。

●箱の中身を確認する

p.3の1またはp.5の1、p.6の2の型番を参照すると、よりわかりやすくなります。

□保証書(本体梱包箱に貼り付けられています)

保証書は、ご購入元で所定事項をご記入の上、お受け取りになり、保管して ください。保証期間中に万一故障した場合は、保証書の記載内容にもとづい て修理いたします。保証期間後の修理については、ご購入元、または当社指 定のサービス窓口にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合 は、お客様のご要望により有償修理いたします。

□はじめにお読みください(このマニュアルです)





- アプリケーションを選択した場合添付 -





―― マウスを選択した場合添付 -

🗌 マウス

― 再セットアップ用媒体を選択した場合添付 ―

	□ 再セットアップ用DVD-ROM	
--	-------------------	--

マニュアル	□ 標準保証拡張G3または動産総合保険付標準保証拡張G3	

②本体にある型番、製造番号と保証書の型番、製造番号が一致していることを確認する

PC-VX XXX···XX

万一違っているときは、すぐにご購入元にご連絡ください。また保証書は大切 に保管しておいてください。

なお、フリーセレクション型番の場合は、フレーム型番のみが表示されています。

以上で添付品の確認は完了です。 次の「3 使用場所の決定」へ進んでください。



使用場所を決める

使用に適した場所

使用に適した場所は次のような場所です。

- ◆屋内
- ◆温度5℃~ 35℃、湿度20%~ 80%(ただし結露しないこと)
- ◆平らで十分な強度があり、落下のおそれがない(机の上など)

🗙 使用に適さない場所

次のような場所では使用しないでください。本機の故障や破損の原因となります。 ◆磁気を発生するもの(扇風機、スピーカなど)や磁気を帯びているものの近く

◆直射日光があたる場所

◆暖房機の近く

- ◆薬品や液体の近く
- ◆腐食性ガス(オゾンガス)などが発生する場所
- ◆テレビ、ラジオ、コードレス電話、携帯電話、他のディスプレイなどの近く
- ◆人通りが多くてぶつかる可能性がある場所
- ◆ドアの開け閉めで、ドアが当たる場所
- ◆ホコリが多い場所
- ◆本体背面または側面にある通風孔がふさがる場所
- ◆テレビ、ラジオなどと同じACコンセントを使う場所

使用場所が決まったら、本機の使用と添付品の接続を行います。 また、本機は精密機器ですから、慎重に取り扱ってください。乱暴な取り扱いをす ると、故障や破損の原因となります。

本機を移動するときは……

本機に接続している、全てのケーブル、コード(電源コードなど)を取り外してく ださい。本機を持ち上げるときは、左右から手を入れて底面を持ってください。ま た、移動中に、壁などにぶつけたりすると故障や破損の原因となりますので、大切 に取り扱ってください。

以上で使用場所の決定は完了です。 次の「4 添付品の接続」へ進んでください。

添付品の接続

接続するときの注意

- LANケーブル(別売)は接続しない、無線LAN機能はオフにする LANケーブルは、本機を安全にネットワークに接続させるため、Windowsの セットアップ、ファイアウォールの設定を終了させてから接続するようにし てください。 また、無線LANモデルをお使いの場合は、無線LAN機能がオフになっているこ とを確認してください(工場出荷時の状態では、無線LAN機能はオフになって います)。
- ・ 添付品の接続をするときは、コネクタの端子に触れない 故障の原因となります。

1. バッテリパックを取り付ける

●本機を裏返す

❷バッテリイジェクトロックを矢印の方向にスライドさせ、ロックを解除する



③本機にバッテリパックを取り付ける

バッテリパックの両側の溝と本体のガイドを合わせて、矢印の方向にゆっく りスライドさせ、カチッと音がするまでしっかり取り付けてください。 取り付けるときは、バッテリパックの向きに注意してください。



 バッテリイジェクトロックを矢印の方向にスライドさせ、バッテリパックを ロックする





バッテリを取り外す際は、①バッテリイジェクトロックを矢印の方向にスライ ドさせ、②バッテリアンロックを矢印の方向にスライドさせたまま、③バッテリ パックを外側にゆっくりスライドさせて取り外してください。



■電源コードの場合

- ご購入直後は、バッテリ駆動ができないことや動作時間が短くなること、バッテリ残量が正しく表示されないことがあります。
 必ず、フル充電してから使用してください。
- ・Windowsのセットアップが終わるまで、ACアダプタを抜かないでください。

①本機左側面の電源コネクタ(===)に、ACアダプタ(PC-VP-BP54)を差し込む

- 2 電源コードまたはウォールマウントプラグをACアダプタに接続する
- ❸電源コードのもう一方のプラグまたはウォールマウントプラグを壁などのコンセントに差し込む

ACアダプタを取り付けると、自動的にバッテリの充電が始まり、バッテリ充電 ランプ(□)がオレンジ色に点灯します。

バッテリがフル充電されるとバッテリ充電ランプ(□)が消灯します。

■ウォールマウントプラグの場合



バッテリの充電状態によってはバッテリ充電ランプ(━=)が点灯しない場合 があります。これはバッテリが95%以上充電されているためです。

以上で添付品の接続は完了です。 次の「5 Windowsのセットアップ」へ進んでください。

5 Windowsのセットアップ

初めて本機の電源を入れるときは、Windowsセットアップの作業が必要です。

Windowsのセットアップの途中では絶対に電源を切らないでください。作業の途中で、 電源スイッチを操作したり電源コードを引き抜いたりすると、故障の原因になります。

セットアップをするときの注意

・ 周辺機器は接続しない

この作業が終わるまでは、「4 添付品の接続」で接続した機器以外の周辺機器 (プリンタや増設メモリなど)の取り付けを絶対に行わないでください。これ らの周辺機器を本機と一緒にご購入された場合は、先に「5 Windowsのセット アップ」から「8 使用する環境の設定と上手な使い方」の作業を行った後、周 辺機器に添付のマニュアルを読んで接続や取り付けを行ってください。

・LANケーブル(別売)は接続しない、無線LAN機能はオフにする

LANケーブルは、本機を安全にネットワークに接続させるため、Windowsの セットアップ、ファイアウォールの設定を終了させてから接続するようにし てください。

また、無線LANモデルをお使いの場合は、無線LAN機能がオフになっていることを確認してください(工場出荷時の状態では、無線LAN機能はオフになっています)。

・システム設定を変更しない

Windowsのセットアップが終了するまではシステム設定を変更しないでください。システム設定を変更すると、Windowsのセットアップが正常に終了しない場合があります。

・途中で電源を切らない
 途中で画面が止まるように見えることがあっても、セットアッププログラムは
 動作していることがあります。故障ではありませんので、慌てずに手順通り操作してください。

・ セットアップ中は放置しない

Windowsのセットアップが終了し、いったん電源を切るまで、セットアップ中でキー操作が必要な画面を含み、本機を長時間放置しないでください。

障害が発生した場合や誤って電源スイッチを押してしまった場合は、p.21「セットアップ中のトラブル対策」をご覧ください。

セットアップを始める前の準備

Windowsセットアップ中に本機を使う人の名前を入力する必要があります。登録 する名前を決めておいてください。

電源を入れる

●本機のふたを開ける

ふたを開閉するときは、キーボード側の本体をしっかりと押さえてください。また、液晶 画面に力を加えないように、ワクの部分を持つようにしてください。

2本機の電源を入れる



セットアップの作業手順

Windows Vistaのセットアップを開始します。

- これ以降は、セットアップの作業が完了するまでは、電源スイッチに絶対に手を触れないでください。セットアップが完了する前に電源を切ると、故障の原因になります。
- ・「ライセンス条項をお読みになってください」と表示されるまで時間がかかります。し ばらくお待ちください。
- ・お使いのモニタによっては、セットアップ中に画面が一部黒く表示される箇所があり ますが、動作上問題ありません。
- ・ 手順③~⑤の設定方法についてはネットワーク管理者にお問い合わせください。
- ●「ライセンス条項をお読みになってください」と表示されたら、内容を確認する
 ▼ をクリックすると、「ライセンス条項」の続きを読むことができます。
- ❷内容を確認後、「ライセンス条項に同意します」をチェックし、「次へ」ボタンを クリック

(同意しない場合セットアップは続行できません)

●「ユーザー名と画像の選択」と表示されたら、ユーザー名、パスワードを入力し、 さらにユーザーアカウントで使用する画像を選択し、「次へ」ボタンをクリック

ユーザー名を入力しないと、次の操作に進むことはできません。

- ●「コンピュータ名を入力して、デスクトップの背景を選択してください」と表示 されたら、コンピュータ名を入力し、デスクトップの背景を選択して、「次へ」ボ タンをクリック
- ●「Windowsを自動的に保護するよう設定してください」と表示されたら、「推奨 設定を使用します」、「重要な更新プログラムのみインストールします」、または 「後で確認します」のいずれかを選択する
- ⑤「ありがとうございます」と表示されたら、「開始」ボタンをクリック 途中で何度か画面が変わり、デスクトップ画面が表示されるまでしばらくかか ります。
- ⑦⑥でパスワードを設定した場合は、パスワードを入力する
- ③「Windowsの設定が完了しました。」と表示されたら、「OK」ボタンをクリック

● (「ロック」ボタン)の横にある をクリックし、表示されたメニューから「シャットダウン」をクリック

自動的に電源が切れます。

セットアップ終了後の注意事項

DVD/CDドライブを取り扱う場合には、以下の点にご注意ください。



以上でWindows Vistaのセットアップは完了です。 本機を安全にネットワークに接続するために、セキュリティ環境の更新を行いま す。p.23「LANケーブルの接続」へ進んでください。

セットアップ中のトラブル対策

◎ 電源スイッチを押しても電源が入らない

 ・電源コードの接続が不完全であることが考えられるので、一度電源コードを コンセントから抜き、本体と電源コードがしっかり接続されていることを確 認してから、もう一度電源コードをコンセントに差し込む
 電源コードを接続し直しても電源が入らない場合は、本体の故障が考えられ ますので、ご購入元にご相談ください。

◎ セットアップの画面が表示されない

初めて本機の電源を入れたときに、「Press〈F1〉to resume,〈F2〉to Setup」または 「〈F1〉キーを押すと継続、〈F2〉キーを押すとセットアップを起動します。」と表示 された場合は、次の手順に従ってください。

①[F2]を押す

BIOS セットアップユーティリティが表示されます。

② [F5]、【F6]で時間(24時間形式)を設定し[ENTER]を押す

時刻の値は数字キーで入力できます。

日様に分、秒、月、日、年(西暦)を順に設定する

言語を日本語に設定している場合は、時、分、秒、年(西暦)、月、日の順に設定し ます。

④ [F9]を押す

セットアップ確認の画面が表示されます。

「Yes」を選び、【ENTER】を押す

BIOS セットアップユーティリティが表示されます。

G[F10]を押す

セットアップ確認の画面が表示されます。

Yes」を選び、【ENTER】を押す

BIOS セットアップユーティリティが終了し、Windowsが自動的に再起動します。

この後は、p.19「セットアップの作業手順」をご覧になり、作業を続けてください。

 ・ 電源を入れて、表示される画面をチェックする CHKDSKが実行され、ハードディスクに異常がないときは、セットアップを続 行できます(CHKDSKは実行されない場合もあります)。
 セットアップが正常に終了した後は問題なくお使いいただけます。エラー メッセージ(「Windows エラー 回復処理」画面など)が表示された場合は、シス テムを起動するためのファイルに何らかの損傷を受けた可能性があります。
 この場合、Windowsは起動しません。Windowsを再セットアップするか、ご購入 元にご相談ください。
 再セットアップについては、『活用ガイド 再セットアップ編』をご覧ください。

◎ セットアップの途中でパソコンが反応しない、またはエラーメッセージが表示された

パソコンが反応しなかったり、エラーメッセージが表示された場合は、メッセージを書き留めた後、本機の電源スイッチを4秒以上押して強制的に終了するいったん電源を切った後で電源を入れ直す場合は、電源を切ってから5秒以上間隔をあけて電源を入れてください。その後、上記の「電源を入れて、表示される画面をチェックする」をご覧ください。

本機を安全にネットワークに接続するために、セキュリティ環境の更新を行います。 次の「LANケーブルの接続」へ進んでください。

1. 本機を安全にネットワークに接続するために

コンピュータウイルスやセキュリティ上の脅威を避けるためには、お客様自身が 本機のセキュリティを意識し、常に最新のセキュリティ環境に更新する必要があ ります。

LANケーブル(別売)、および無線LANなどを使用して本機を安全にネットワークに接続させるために、以下の対策を行うことを強く推奨します。

稼働中のローカルエリアネットワークに接続する場合は、ネットワーク管理者の指示に 従ってLANケーブル、および無線LANなどの接続を行ってください。

●ファイアウォールの利用

コンピュータウイルスの中には、ネットワークに接続しただけで感染してし まう例も確認されていますので、ファイアウォールを利用することを推奨し ます。

本機にインストールされているOSでは標準で「Windowsファイアウォール」機 能が有効になっています。

「Windowsファイアウォール」について、詳しくはWindowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。

Windows Update、またはMicrosoft Update

最新かつ重要なセキュリティの更新情報が提供されています。ネットワークに接続後、Windowsを最新の状態に保つために、Windows Update、または Microsoft Updateを定期的に実施してください。

Windows Updateについて、詳しくはWindowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。

ユーザーアカウント名に全角文字が使用されている場合、Microsoft Updateの インストールを行うと「Microsoft Update をコンピュータにインストールでき ませんでした」と表示されることがあります。

その場合は、管理者権限を持った半角英数字のみのユーザーアカウント名を 作成し、Microsoft Updateのインストールを行ってください。

詳しくは、マイクロソフト サポート技術情報-933528をご覧ください。

参照〉 マイクロソフトのサポート技術情報について

「Windows Vista で Microsoft Update をインストールすると "Microsoft Update をコンピュータにインストールできませんでした"というエ ラーが表示される」

http://support.microsoft.com/kb/933528/jp

❸ ウイルス対策アプリケーションの利用

本機にはウイルスを検査・駆除するアプリケーション(ウイルスバスター)が 添付されています。

コンピュータウイルスから本機を守るために、ウイルスバスターをインス トールすることを推奨します。

ウイルスバスターはインストールした環境のまま使用し続けた場合、十分な 効果は得られません。日々発見される新種ウイルスに対応するためウイルス パターンファイルを最新の状態にする必要があります。

ウイルスパターンファイルの無償提供期間はアップデート機能の有効化後、90日間で す。引き続きお使いになる場合は、市販のウイルスバスター [™] 2007 トレンドフレック スセキュリティ [™]を購入する必要があります。

ウイルスバスターについて、詳しくは『活用ガイド ソフトウェア編』の「アプ リケーションの概要と削除/追加」の「ウイルスバスター」をご覧ください。

(メ)モ)

Windows Vistaのセキュリティ機能(Windows セキュリティ センター)では、 ファイアウォールの設定、自動更新、マルウェア対策ソフトウェアの設定、イ ンターネット セキュリティの設定、ユーザーアカウント制御の設定など、コン ピュータ上のセキュリティに関する重要事項の状態をチェックすることができ ます。詳細は、Windowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。

LANケーブルを接続する場合は、次の「2. LANケーブル(別売)を接続する」へ進んでください。

2. LANケーブル(別売)を接続する

必要に応じて次の接続を行ってください。

稼働中のLANに接続する場合は、ネットワーク管理者の指示に従ってLANケーブルの接 続を行ってください。

LAN (ローカルエリアネットワーク) に接続するときは、LANケーブル (別売) を 使い、次の手順で接続します。 ●本機の電源を切り、LANケーブルのコネクタを本体のアイコン(日本)に従って 接続する



- ②ハブなどのネットワーク機器に、LANケーブルのもう一方のコネクタを接続し、本機の電源を入れる
 - ※LANの設定については、お使いの機種の『活用ガイド ハードウェア編』の 「PART1 本体の構成各部」の「LAN(ローカルエリアネットワーク)」をご覧く ださい。



本製品のお客様登録はInternet Explorerの「お気に入り」メニューにある「NEC 8 番街(お客様登録)」からインターネットによる登録を行ってください(登録料、 会費は無料です)。

(X)(E)

Microsoft社へのお客様登録は、ウェルカム センターの「Windows のオンライン ユーザー登録をします」で行うことができます。ウェルカム センターは「コント ロール パネル」の「システムとメンテナンス」にあります。

以上でお客様登録は完了です。 次の「7 マニュアルの使用方法」へ進んでください。

7マニュアルの使用方法

本機に添付、またはCD-ROM (「アプリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM」)に格納されているマニュアルを紹介します。目的にあわせてお読みくだ さい。

また、マニュアル類はなくさないようにご注意ください。マニュアル類をなくした場合は『活用ガイド ソフトウェア編』の「トラブル解決Q&A」の「その他」をご覧ください。

マニュアルの使用方法

※印のマニュアルは、「VersaPro/VersaPro J 電子マニュアル」として「アプ リケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM」に入っています。「VersaPro/ VersaPro J 電子マニュアル」の使用方法については、p.27「電子マニュアルの使 用方法」をご覧ください。

●『安全にお使いいただくために』 本機を安全にお使いいただくための情報を記載しています。使用する前に必 ずお読みください。

●『活用ガイド 再セットアップ編』 本機のシステムを再セットアップするときにお読みください。 ●『活用ガイド ハードウェア編』 ※

本機の各部の名称と機能、内蔵機器の増設方法、システム設定(BIOS設定)に ついて確認したいときにお読みください。

●『活用ガイド ソフトウェア編』 ※

アプリケーションの概要と削除/追加、ハードディスクのメンテナンスをすると き、他のOSをセットアップする (利用できるOSはモデルによって異なります)と き、またはトラブルが起きたときにお読みください。

●選択アプリケーションのマニュアル

Office Personal 2007またはOffice Personal 2007 with PowerPoint 2007を選択した場合、マニュアルが添付されています (p.3「1 型番を控える」をご覧ください)。アプリケーションを利用するときにお読みください。

●無線LAN用マニュアル ※

『「無線LAN (IEEE802.11a/b/g)」について』 無線LANの各機能について知りたいときにお読みください。

●『保証規定&修理に関するご案内』

パソコンに関する相談窓口、保証期間と保証規定の詳細内容およびQ&A、有償 保守サービス、お客様登録方法、NECビジネスPC/Express5800情報発信サイ ト「NEC 8番街」について知りたいときにお読みください。

- Microsoft関連製品の情報について —

次のWebサイト (Microsoft Press)では、一般ユーザー、ソフトウェア開発者、技術 者、およびネットワーク管理者用にMicrosoft関連商品を活用するための書籍や トレーニングキットなどが紹介されています。

http://www.microsoft.com/japan/info/press/

電子マニュアルの使用方法

電子マニュアルを使用する場合は、次の手順で起動してご覧ください。

- ●DVDスーパーマルチドライブに、本機に添付の「アプリケーションCD-ROM/ マニュアルCD-ROM」をセットする
- ②「スタート」ボタン→「コンピュータ」をクリック
- ❸CD-ROMドライブのアイコンをダブルクリック
- ④ 「_manual」フォルダをダブルクリックし、「index」ファイルをダブルクリック 「VersaPro/VersaPro J 電子マニュアル」が表示されます。

PDF形式のマニュアル(ファイル)をご覧いただくときの補足事項

あらかじめ、本機にAdobe Readerをインストールしておく必要があります。詳 しくは『活用ガイド ソフトウェア編』の「アプリケーションの概要と削除/追 加」の「Adobe Reader」をご覧ください。

[**メ**][モ]

 必要に応じて「_manual」フォルダをハードディスクのルートディレクトリに コピーしてご利用ください。
 「_manual」フォルダをハードディスクのルートディレクトリにコピーしてご

利用の際、フォルダ名・ファイル名などは変更しないでください。

- Windowsが起動しなくなったなどのトラブルが発生した場合は、電子マニュアルをご覧になれません。そのため、あらかじめ「トラブル解決Q&A」を印刷しておくと便利です。
- NECビジネスPC/Express5800情報発信サイト「NEC 8番街」では、NEC製の マニュアルを電子マニュアル化し、ダウンロードできるサービスを行ってお ります。

http://nec8.com/

「サポート情報」→「ダウンロード・マニュアル」の「製品マニュアル」にある 「PC98-NXシリーズ電子マニュアルビューア」から電子マニュアルビューアを ご覧ください。

また、NEC PCマニュアルセンターでは、マニュアルの販売を行っています。 http://pcm.mepros.com/

以上でマニュアルの使用方法は完了です。 次の「8 使用する環境の設定と上手な使い方」へ進んでください。

8 使用する環境の設定と上手な使い方

本機を使用する環境や運用・管理する上で便利な機能を設定します。機能の詳細や 設定方法については、お使いの機種の『活用ガイド ハードウェア編』、『活用ガイド ソフトウェア編』、および『活用ガイド 再セットアップ編』をご覧ください。

1. 最新の情報を読む

補足説明

補足説明には、本製品のご利用にあたって注意していただきたいことや、マ ニュアルには記載されていない最新の情報について説明していますので、削 除しないでください。以下の方法でお読みください。

・「VersaPro/VersaPro J 電子マニュアル」を起動して「補足説明」をクリック

・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「補足説明」をクリック

2. 再セットアップ用媒体の作成について

本機では、再セットアップ用データを市販のDVD-R媒体に書き込み、「再セット アップ用DVD-ROM」を作成することができます。

再セットアップ用媒体の作成機能については、出荷時の製品構成でのみサポートしてお ります。

再セットアップ用媒体を作成する場合は、必ずService Packの変更やEasy Media Creator 9のアップデート前に行ってください。

ハードディスクが故障したり、ハードディスク内にある再セットアップ用データ を消去した場合、ハードディスクから再セットアップすることができなくなりま す。このような場合に備え、再セットアップ用媒体を作成しておくことをお勧め します。

再セットアップ用媒体の作成についての詳細は『活用ガイド 再セットアップ 編』をご覧ください。

3. 不正使用/盗難防止について

スーパバイザ/ユーザパスワード、盗難防止用ロックなど

本機には、本機の不正使用を防止する機能(スーパバイザ/ユーザパスワード)、盗 難にあってもハードディスクドライブのデータの漏洩を防ぐ機能(ハードディス クパスワード)、本機や内蔵部品(メモリやハードディスクドライブ)の盗難を防 止するため、錠をかける機能(盗難防止用ロック)があります。この他にも便利な 機能があります。詳しくは、お使いのモデルの『活用ガイド ハードウェア編』の 「PART1 本体の構成各部」の「セキュリティ機能/マネジメント機能」をご覧く ださい。

Intel SpeedStep® テクノロジー

本機では、電源の種類やCPUの動作負荷によって、動作性能を切り替えること ができます。

詳しくはお使いのモデルの『活用ガイド ハードウェア編』の「PART1 本体 の構成各部」の「電源」の「省電力機能について」をご覧ください。

5. データのバックアップの設定

データのバックアップ方法については、『活用ガイド ソフトウェア編』の「メン テナンスと管理」の「ハードディスクのメンテナンス」をご覧ください。

6. セキュリティの設定

・ 暗号化ファイルシステム(EFS)

EFS (Encrypting File System) は、Windows Vista Businessの標準ファイルシ ステムであるNTFSが持つファイルやフォルダの暗号化機能です。暗号化を 行ったユーザー以外、データ復号化が行えないため、高いセキュリティ効果を もたらすことが可能です。

また、「ハードディスク暗号化ユーティリティ」を使用することにより、暗号化 ファイルシステムを簡単に設定することができます。

詳しくは、『活用ガイド ソフトウェア編』の「アプリケーションの概要と削除 /追加」の「ハードディスク暗号化ユーティリティ」をご覧ください。

2 ユーザーアカウント制御

本機では、アプリケーションを起動したり、本機を操作しているときに「ユー ザー アカウント制御 | 画面が表示されることがあります。

「ユーザー アカウント制御」は、コンピュータウイルスなどの「悪意あるソフト ウェア」によって、本機のシステムに影響を及ぼす可能性のある操作が行われ るのを防ぐため、これらの操作がユーザーが意図して行った操作によるもの かを確認するためのものです。

[ユーザー アカウント制御]画面が表示された場合は、表示された内容をよく 確認し、操作を行ってください。

「ユーザー アカウント制御」画面で管理者権限を持つユーザーのパスワード入力が求め られる場合があります。その場合は、画面の内容を確認し入力を行ってください。

詳しくは「ヘルプとサポート」の「セキュリティとメンテナンス」 - 「ユーザーア カウント制御」をご覧ください。

●トラブルを防止するために

本機のトラブルを予防し、効率よくマネジメントするためには、電源の入れ方 /切り方や、エラーチェックなどいくつかのポイントがあります。また、トラブル 時の修復に備えて、「Windows Vista セットアップディスク」をあらかじめ作成 しておくことをおすすめします。

「Windows Vista セットアップディスク」の作成方法は、『活用ガイド 再セット アップ編』を、その他のトラブルの予防については、『活用ガイド ソフトウェ ア編』の「トラブル解決Q&A」の「トラブルの予防」をご覧ください。

日本機のお手入れ

本機を安全に、快適に使用するためには、電源コードやマウスなど定期的にお 手入れが必要です。詳しくは、お使いの機種の『活用ガイド ハードウェア編』 の「PART4 付録」の「お手入れについて」をご覧ください。



仕様一覧

型名*1			VY12A/HB-X	
0011*2				
		1	1 ノテル° Core 2 Duo フロセッリー 超低電圧版 07600 2	
シロック周波数			1.20072	
(CPU内蔵)	ヘビジ	「小 つ次	,	20/18KB
システムバ	7			533MHz(X∓IIJ/(Z·533MHz)
チップセッ	^			55500112(スピッパス.55500112) モバイル インテル® GM965 Expressチップセット
最大メモリ	- メインメモ	U)		1 536MB [SO-DIMMZDy 6×1]
表示機能	表示素子*4	- /		12.1型ワイド高輝度・低反射TFTカラー液晶(スーパーシャインビュー液晶) (WXGA)
			LCDドット抜け*5	0.00027%以下
	グラフィッ	クア	クセラレータ	モバイル インテル® GM965 Expressチップセットに内蔵(デュアルディスプレイ機能* ⁶ 、スムージング機能をサポート)
			ビデオRAM	メインメモリより8 ~ 358MBを自動的に使用
	解像度·表示 *7*8	色	800×600ドッ ト <svga></svga>	最大1,677万色(最大1,677万色)
	 (別売の外音) ディスプレ・ 培結時*9) 	ß イ	1,024×768 ドット <xga></xga>	最大1,677万色(最大1,677万色)
	按700时)		1,280×800 ドット <wxga></wxga>	最大1,677万色(-)
			1,280×1,024 ドット <sxga></sxga>	- (最大1,677万色)
	1,400× 1,050 ⊬ット <\$XGA+> 1,600×1,200 ⊬ット <uxga> 1,920×1,440 ドット</uxga>		1,400× 1,050ドット <sxga+></sxga+>	-(-)
			1,600×1,200 ドット <uxga></uxga>	-(最大1,677万色)
			1,920×1,440 ドット	-(-)
サウンド機能		音源/サウンド機能		インテル [®] High Definition Audio 準拠(最大192kHz/24ビット ^{*21} 、ステレ オPCM同時録音再生機能、MIDI再生機能[OS標準])、3Dオーディオ(Direct Sound 3D対応)、マイク機能(ノイズ抑制、音響エコーキャンセル ^{*10} 、ビーム フォーミング ^{*11})、省電力機能
	」 「 本		ピーカ/スピーカ定 出力	内蔵モノラルスピーカ/0.5W
		サウンドチップ		RealTek社製 ALC262搭載
通信機能		LA	Ν	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T、Remote Power On機能 標準装備
入力装置	キーボード		ーボード	本体との一体型、JIS標準配列(英数・かな)、Fnキー(ホットキー対応)、12ファ ンクションキー・Windowsキー・アプリケーションキー・右Ctrlキー付
		ワンタッチスタートボ タン		「ワンタッチスタートボタンの設定」 ^{* 12} を標準添付。
		ポインティングデバイ ス		NXパッド標準装備
インターフェイス		IEEE1394		-
		US	B(USB2.0)	2(右側面×2)
		TV-OUT端子		-
		ディスプレイ		外部ディスプレイコネクタ(アナログRGB) ミニD-sub15ピン×1
		通信関連		
		サウン	マイク人力	ステレオミニシャック×1 ^{×13} (マイク入力インビータンス 64kΩ、入力レベル 100mVrms(マイクブースト有効時は 5mVrms)、パイアス電圧 2.5V)
			ヘッドフォン出力	ステレオミニジャック×1(ヘッドフォン出力インピーダンス 16Ω – 100Ω 「推奨32Ω」、出力電力 5mW/32Ω)
		連	ライン出力	ヘッドフォン出力と共用(ライン出力レベル 1 Vrms)

型名*1	VY12A/HB-X VY12A/HB-4
PCカードスロット	Typel/II×1スロット(Typelli使用不可)、PC Card Standard準拠、CardBus 対応
メモリーカードスロット	SDメモリーカードスロット×1*14
パワーマネジメント	自動または任意設定可能(CPU制御 ^{*2} 、HDD制御、モニタ節電機能、スリーブ状態、休止状態)
電源	バッテリパック(M)(リチウムイオン)(DC7.2V,5,200mAh)(パッテリ パックは消耗品です),パッラリパック(L)(リチウムイオン)(DC7.2V, 7,800mAh)(パッテリパックは消耗品です)またはAC100V±10%、 50/60Hz(ACアダブク経由)[ACアダブタ自体は、入力電圧AC240Vまでの 安全規格を取得していますが、添付の電源コードはAC100V用(日本仕様)で す。日本以外の国で使用する場合は、別途電源コードが必要です。]
消費電力* ¹⁵ (最大構成時) ※Windows Vista® Businessの測定値	約16W(約55W)
エネルギー消費効率(2007年度省エネ達成率) * ¹⁶ ※Windows Vista [®] Businessの測定値	I区分 0.0005(AAA)
電波障害対策	VCCI ClassB
外形寸法(突起部含まず)	292.0(W)×214.0(D)×29.8*17(H)mm
質量(リチウムイオンバッテリ(M)含む)* ¹⁸	約1,131g* ¹⁹
温湿度条件	5~35℃、20~80%(ただし結露しないこと)
インストール可能OS*20	Windows Vista® Business/Home Basic
主な添付品	ACアダプタ(ウォールマウントプラグ付)、アプリケーションCD-ROM/マ ニュアルCD-ROM、印刷マニュアル類、保証書 他

* 1: セレクションメニューを選択した構成での型名・型番については、本書の「型番を控える」をご覧ください。

* 2: 使用環境や負荷によりCPU動作スピードをダイナミックに変化させる制御を搭載しています。

* 3: 拡張版 Intel SpeedStep® テクノロジーを搭載しています。

- * 4: 液晶ディスプレイは非常に高精度な技術で作られていますが、画面の一部にドット抜け(ごくわずかな黒い点や、常時 点灯する赤、青、緑の点)が見えることがあります。また、見る角度によっては色むらや明るさのむらが見えることがあ ります。これらは、液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。 なお、ドット抜けについては*5もご覧ください。
- * 5: ドット抜け割合の基準値はISO13406-2の基準に従って、副画素(サブピクセル)単位で計算しています。詳細は http://nec8.com/products/pc/lcddot.html をご参照ください。
- * 6:本体の液晶ディスプレイと、外付けディスプレイで、異なるデスクトップ画面を表示する機能です。
- * 7:表示素子(本体液晶ディスプレイ)より低い解像度を選択した場合、拡大表示機能により、液晶画面全体に表示可能です。拡大表示によって文字などの線の太さが不均一になることがあります。
- * 8: 1,677万色表示は、グラフィックアクセラレータのディザリング機能により実現します。
- * 9:本機の持つ解像度および色数の能力であり、接続するディスプレイ対応解像度、リフレッシュレートによっては表示 できない場合があります。本体の液晶ディスプレイと外付けディスプレイの同画面表示が可能です。ただし拡大表示 機能を使用しない状態では、本体液晶ディスプレイ全体には表示されない場合があります。また解像度によっては、外 付けディスプレイ全体には表示されない場合があります。
- * 10: 録音中にスピーカが引き起こすハウリングを軽減する機能です。
- * 11: ステレオマイク使用時にこの機能を有効にすると、マイクを向けていない方向からのノイズを軽減させることができます。
- * 12: 任意のアプリケーションの起動を可能にするワンタッチスタートボタン機能を、指定されたキー(「Fn」+「1」、「Fn」+ 「2」の2つ)に設定可能です。
- * 13: パソコン用マイクとして市販されているコンデンサマイクやヘッドセットを推奨します。
- * 14: 著作権保護機能には対応していません。「マルチメディアカード(MMC)」、「SDIOカード」は使用できません。本機では <2GB>までのSDカード、<8GB>までのSDHCカードで動作確認を行っています。
- * 15: OSはWindows Vista[®] Business、メモリ512MB、最小容量HDD、DVDスーパーマルチドライブありの構成で測定しています。
- * 16: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除 したものです。省エネ基準達成率の表示語Aは達成率100%以上200%未満、AAは達成率200%以上500%未満、 AAAは達成率500%以上を示します。
- * 17: ゴム足部などの突起部は除きます。
- * 18: PCカード、SDメモリーカードは未装着です。
- * 19: 最小構成時の質量です。リチウムイオンバッテリ(L)搭載時は+90gとなります。
- * 20: インストール可能OS用ドライバは本体に添付していません。「http://nec8.com/」の上段ボタン中「サポート情報」 ー「ダウンロード・マニュアル」の「ダウンロード」の「インストール可能OS用ドライバ(サポートOS用ドライバ)」→ 「インストール可能OS用ドライバ(サポートOS用ドライバ)」に順次掲載します。なお、インストール可能OSをご利 用の際、インストール/添付アブリケーションや一部の機能が使用できない等、いくつか制限事項があります。必ずご 購入前に、「インストール可能OSをご利用になる前に必ずお読みください」をご覧になり、制限事項を確認してください。 い。
- * 21: 使用出来る量子化ビットやサンプリングレートは、OSや使用するアプリケーションなどのソフトウェアによって異なります。

◆セレクションメニュー*51

型名*1			VY12A/HB-X VY12A/HB-4
再セットアップ用	標準		再セットアップ用バックアップイメージをHDDに格納*53
データ*52	選択可能		ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー
メモリ*54	512MB		DDR2-SDRAM、PC2-5300*55、オンボード512MB
	1GB(1,024)	MB)	DDR2-SDRAM、PC2-5300*55、オンボード512MB + 512MB SO- DIMM ×1*56
	1.5GB(1,536MB)		DDR2-SDRAM、PC2-5300* ⁵⁵ 、オンボード512MB + 1,024MB SO- DIMM ×1* ⁵⁶
通信機能	無線LAN (IEEE802.11 *57*58	la/b/g)	IEEE802.11a/b/g準拠* ⁵⁹ 、WPA2対応、WEP対応[暗号鍵長64/128ビット(ユーザ設定鍵長40/104ビット)]
マウス	USBマウス(オ	で ール)	USBマウス(ボール式、スクロールホイール付き)(ケーブル長:約80cm)
	USBマウス(光センサー)		USBマウス(光センサー式* ⁶⁰ 、スクロールホイール付き)(ケーブル長:約 80cm)
FDD			USB接続(USB1.1準拠)外付け、3.5型、3モード(720KB/1.2MB/ 1.44MB)対応* ⁶¹
ハードディスク	80GB		約80GB*62、Serial ATA、5,400rpm、SMART機能対応
	120GB		約120GB*62、Serial ATA、5,400rpm、SMART機能対応
DVD/CDドライブ *63*64*77	DVDスーパーマルチドラ イブ*65*66*67		内蔵、CD-ROM読み込み:最大24倍速、CD-R読み込み:最大24倍速、CD-R書き 込み:最大24倍速、CD-RW読み込み:最大24倍速、CD-RW書き換え:最大10倍 速、DVD-ROM読み込み:最大8倍速、DVD-Viceo誘み込み:最大4倍速、DVD-R (1層)読み込み:最大8倍速、DVD-R(1層)書き込み:最大8倍速* ⁶⁶ 、DVD-R (1層)読み込み:最大6倍速、DVD-R(2層)書き込み:最大8倍速、 ⁷⁰ 、DVD-R (1層)読み込み:最大6倍速、DVD+R(1層)書き込み:最大4倍速、DVD-RR(2層) 読み込み:最大6倍速、DVD+R(1層)書き込み:最大4倍速、DVD-RR(2層) 読み込み:最大6倍速、DVD+R(2層)書き込み:最大4倍速、DVD-RW読み込み: 最大0倍速、DVD-RW書き換え:最大6倍速* ⁷¹ 、DVD+RW読み込み:最大5倍速* ⁷² 、DVD- RAM書き換え:最大5倍速* ⁷²⁸ 73
バッテリ* ⁷⁴ ※Windows Vista [®] Business	リチウム イオン(M) s	駆動時間 (JEITA ^{*75} 準拠)	約4.4~7.6時間(約6.0時間)* ⁷⁶
の測定値 		充電時間 (ON時 /OFF時)	約3.7時間/約3.7時間
	リチウム イオン(L)	駆動時間 (JEITA* ⁷⁵ 準拠)	約6.6~11.4時間(約9.0時間)* ⁷⁶
		充電時間 (ON時 /OFF時)	約5.2時間/約5.2時間

- * 51: セレクションメニュー中の各オプションは単体販売を行っていません。
- * 52: セレクションによっては再セットアップ用DVD-ROMは添付されていません。HDDに格納してある再セットアップ 用バックアップイメージの破損や誤って消去した場合などの媒体購入方法は http://nx-media.ssnet.co.jp/ をご 参照ください。
- * 53: HDD内の約4GBを再セットアップ領域として使用しています。
- * 54: メモリを拡張する場合は、標準搭載されている増設RAMボードを取り外す必要がある場合があります。
- * 55: メモリバス533MHz(PC2-4200相当)で動作します。
- * 56: 搭載メモリのうち1GBがデュアルチャネルに対応しています。
- * 57: 業界団体Wi-Fi Allianceの標準規格「Wi-Fi®」認定を取得した無線LANモジュールを内蔵しています。
- * 58: 無線LAN(5GHz)は、IEEE802.11a準拠(J52/W52/W53/W56)です。J52/W52/W53/W56は社団法人電子 情報技術産業協会による表記です。詳細は http://nec8.com/products/wireless/index.html をご参照ください。 無線LAN(5GHz)の使用は、IEEE802.11a(W56)を除き電波法令により屋内に限定されます。
- * 59: 接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用のアプリケーションソフトウェア、OSなどによっ ても通信速度、通信距離に影響する場合があります。また、IEEE802.11b/g(2.4GHz)とIEEE802.11a(5GHz)は 互換性がありません。
- * 60: 光センサーマウスは、光沢のある白い面などの上で使用すると意図した通りに動作しない場合があります。その際は 光学式マウスに対応したマウスパッドなどを別途ご用意ください。
- * 61: 1.44MB以外(720KB/1.2MB)のフォーマットはできません。
- * 62: 40GBがNTFS、残りもNTFSでフォーマット済みです。また、最後の約4GBを再セットアップ領域として使用しています。
- * 63: メディアの種類、フォーマット形式によっては記載の速度が出ない場合があります。
- * 64: コピーコントロールCDなど一部の音楽CDの作成および再生ができない場合があります。
- * 65: DVDビデオ再生ツール[InterVideo® WinDVD® for NEC」が添付されます。
- * 66: 書き込みツール「Roxio Easy Media Creator® 9」が添付されます。

- * 67: バッファアンダーランエラー防止機能付きです。
- * 68: DVD-RはDVD-R for General Ver.2.0/2.1に準拠したディスクの書き込みに対応しています。
- * 69: 追記モードで記録されたDVD-R(2層)ディスクの読み込みはサポートしていません。
- * 70: DVD-R 2層書き込みは、DVD-R for DL Ver.3.0に準拠したメディアの書き込みに対応しています。ただし追記には 未対応です。作成したDVD-R(2層)ディスクについては、当社製パソコンに搭載されているDVD-R(2層)対応ドライ ブでのみ読み込みが可能です。
- * 71: DVD-RWはDVD-RW Ver.1.1/1.2に準拠したディスクの書き込みに対応しています。
- * 72: 片面4.7GBのDVD-RAMの速度です。カートリッジタイプのDVD-RAMメディア(TYPE1)は使用できません。
- * 73: DVD-RAM Ver.2.0/2.1/2.2 3X-speed Revision 1.0/2.2 5X-speed Revision 2.0に準拠したディスクの書き込みに対応しています(DVD-RAM12倍速メディアの書き込みはサポートしていません)。
- * 74: バッテリ駆動時間や充電時間は、ご利用状況によって上記記載時間と異なる場合があります。バッテリパックは消耗 品です。長時間駆動設定時、CPU動作性能はLOWモードです。
- * 75: JEITA バッテリ動作時間測定法(Ver.1.0)に基づいて測定したバッテリ駆動時間です。 JEITA バッテリ動作時間測定法(Ver.1.0) OSはWindows Vista® Business、メモリ512MB、HDD 80GB、DVDスーパーマルチドライブありの構成で測定 しています(その他の構成オプションは選択していない状態)。 駆動時間=(測定法a+測定法b)/2 測定法a、b <共通条件>
 - 1) 電源プランは「省電力」を使用。
 - 2)「電源オブション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更(C)」・「バッテリ」・「バッテリ切れの操作」・「バッテリ駆動」をシャットダウンに設定。
 - 3)「電源オブション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更(C)」・「バッテリ」・「バッテリ低下のレベル」・ 「バッテリ駆動」を0%に設定。
 - 4)「電源オブション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更(C)」・「バッテリ」・「バッテリ切れのレベル」・ 「バッテリ駆動」を0%に設定。
 - 5)「電源オブション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更(C)」・「バッテリ」・「バッテリ低下の通知」・ 「バッテリ駆動」をオフに設定。
 - 6)「電源オブション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更(C)」・「バッテリ」・「バッテリ低下の操作」・ 「バッテリ駆動」を何もしないに設定。
 - 7)「電源オブション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更(C)」・「プロセッサの電源管理」・「最大のプロ セッサの状態」を100%に設定。
 - 8)「電源オブション」の「プラン設定の変更」・「バッテリ駆動」・「ディスプレイの電源を切る」/「コンピュータをス リープ状態にする」を共になしに設定。
 - 9) 視覚効果等:パフォーマンス優先、16bit、壁紙白(純色)、サイドバー外す。
 - 10) サービス: [Windows Update]、 [Windows Defender]、 [Windows Firewall]、 [Windows Time]、 [Security Center]を無効にする。
 - 11) Realtek HD オーディオマネージャーの「電源管理」を「オン」にする。
 - 12) その他:タスクバーへ常駐されているものを終了させる。
 - 13) スタートアップ:「Windows Defender」を無効にする。
 - 14) ディスク デフラグ ツールの「スケジュールに従って実行する」のチェックボックスを外す。
 - 15) DVD/CDドライブの電源をOFFに設定。
 - 16) アクティブなタスクの一部:「Consolidator」、「OptinNotification」、「CrawlStartPages」の設定を変更する。
 - 17)「Intel® 82566MC Gigabit Network Connection」の「詳細設定」で「自動接続バッテリセーバー」の値をオン に設定。

測定法a <条件>

- 1) 動画再生ソフト: Windows Media® Player にて連続再生。
- 2)「電源オブション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更(C)」、「ハードディスク」、「次の時間が経過後 ハードディスクの電源を切る」、「バッテリ駆動」を「なし」に設定。
- 3) 「スピーカーのプロパティ」で「スピーカー」をミュートにする。
- 4) LCD輝度 輝度8段階中下から2段目。
- 測定法b <条件>
- 1) デスクトップ画面の表示を行った状態で放置。
- 2)「電源オブション」の「プラン設定の変更」で「詳細な電源設定の変更(C)」・「ハードディスク」・「次の時間が経過後 ハードディスクの電源を切る」・「バッテリ駆動」を「3分」に設定。
- 3) LCD輝度 輝度8段階中下から1段目。
- * 76: 最小構成時における測定値です。プリインストールの「DVD/CDパワースイッチ」によって内蔵DVDスーパーマルチ ドライブの電源をOFFにして測定しています。
- * 77: DVD/CDドライブ使用中に、装置を大きく傾けたり、振ったりしないでください。DVDやCDなどのディスクにキズが 付く場合があります。

●規格概要

項目	規格概要
準拠規格	ISO 8802-3, IEEE802.3, IEEE802.3u, IEEE802.3ab
ネットワーク形態	スター型ネットワーク
伝送速度	1000BASE-T使用時:1000Mbps
	100BASE-TX使用時:100Mbps
	10BASE-T使用時:10Mbps
伝送路	1000BASE-T使用時:UTPカテゴリ5e以上
	100BASE-TX使用時:UTPカテゴリ5
	10BASE-T使用時:UTPカテゴリ3または5
信号伝送方式	ベースバンド伝送方式
ステーション台数	最大1024台/ネットワーク
ステーション間距離/ ネットワーク経路長※	1000BASE-T:最大約200m /ステーション間 100BASE-TX:最大約200m /ステーション間 10BASE-T:最大約500m /ステーション間 最大100m /セグメント
メディアアクセス制御方式	CSMA/CD方式

※:リピータの台数など、条件によって異なります。

無線LAN(IEEE802.11a/b/g)

無線LAN (IEEE802.11a/b/g) は、2.4GHz無線LAN (IEEE802.11b/g) 規格と5GHz無 線LAN (IEEE802.11a) 規格を切り替えて通信することができる無線LANです。そ れぞれの無線LAN規格の概要は以下の通りです。

●2.4GHz無線LAN(IEEE802.11b/g)規格概要

項目	規格概要
準拠規格	IEEE802.11g、IEEE802.11b ARIB STD-T66 ^{≋4}
通信速度	IEEE802.11g : 54/48/36/24/18/12/6(Mbps)*1 IEEE802.11b : 11/5.5/2/1(Mbps) ^{*1}
変調方式	OFDM方式(54/48/36/24/18/12/6Mbps) DS-SS方式(11/5.5/2/1Mbps時)
無線チャンネル	1~13ch(アクティブスキャン)
周波数帯域	2.4GHz帯域(2.4~2.4835GHz)
セキュリティ	WPA(TKIP/AES) WPA2(AES) WEP(鍵長64bit/128bit ^{®2}) IEEE802.1X

●5GHz無線LAN(IEEE802.11a)規格概要

項目	規格概要
準拠規格	IEEE802.11a ARIB STD-T71*4
通信速度	54/48/36/24/18/12/6(Mbps) ^{*1}
変調方式	OFDM方式
無線チャンネル	36ch、40ch、44ch,48ch(アクティブスキャン) 34ch、38ch、42ch、46ch、52ch、56ch、60ch、64ch、100ch、104ch、108ch、 112ch、116ch、120ch、124ch、128ch、132ch、136ch、140ch(パッシブス キャン) ^{※5}
周波数帯域	5GHz帯域(5.15~5.35GHz、5.47~5.725GHz)*3
セキュリティ	WPA(TKIP/AES) WPA2(AES) WEP(鍵長64bit/128bit ^{*2}) IEEE802.1X

※1:各規格による速度(理論値)であり、実行速度とは異なります。接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、で使用のOS、アプリケーション、ソフトウェアなどによっても通信速度、通信距離に影響する場合があります。

※2: 設定可能な鍵長は、それぞれ40bit、104bitです。

※3:5GHz無線LANの使用は、電波法令により屋内に限定されます。

※4: ARIBについての表記の説明は、「「無線LAN(IEEE802.11a/b/g)」について」-ご注意をご覧ください。

※5: パッシブスキャンのチャンネルは接続に時間がかかる場合があります。

10 Windows Vista利用時の留意事項

Windows Vistaご利用の際は、次の点にご留意ください。

1. システムフォントはJIS2004対応

Windows Vistaではシステムフォント^{*1}、およびIME (かな漢字変換モジュール)が JIS2004 (JIS X 0213:2004)対応となります。JIS2004ではWindows XPで採用してい るJIS90 (JIS X 0208:1990)に比べて文字数が拡張されており、かつ一部文字の字体が 変更されております。そのため、従来のJIS90環境と混在した場合、拡張された文字が 表示/印刷されなかったり、字体が変わって表示/印刷されたりする場合があります。 Windows VistaでJIS90環境を使用するためには、マイクロソフト社より提供される JIS90互換フォント^{*2}を適用し、かつIME (かな漢字変換モジュール)の設定により変 換候補の文字をJIS90の範囲に絞り込む必要があります。

JIS90互換フォントの入手方法については、Windows Vista情報ポータルサイト(下記) にてご紹介しております。

*1: Windows XPでも提供されていた「MS明朝」、「MS P明朝」、「MSゴシック」、「MS Pゴシック」、「MS UI Gothic」の5書体に加え、Windows Vistaより新規追加された「メイリオ」。
 *2:「メイリオ」についてはJIS90互換フォントは提供されません。

2. Internet Explorer 7使用上の注意

Internet Explorer 7では従来のInternet Explorer 6 (以下IE6)に比べてタブブラウザ 方式の採用や表示仕様の一部が変更されているため、Webサイトによっては正しく表 示できない場合があります。また、セキュリティ機能の強化に伴い、従来のIE6とは一 部動作が変わる場合もありますので、業務システムなどでご利用になる場合はご注意 ください。

3. 通信設定はIPv6

Windows Vistaでは通信プロトコルの標準設定はIPv6となっており、IPv6で通信でき ない場合には従来のIPv4で通信を行う仕様になっております。そのため、工場出荷時 のままIPv4しか対応していないネットワーク環境でご利用になる場合、動作が遅くな る場合があります。

Windows Vistaにはネットワーク設定でIPv6を無効化する機能が用意されております。ご利用にあたっては、十分な評価を行うことをお奨めします。

設定方法については、Windows Vista情報ポータルサイト(下記)でご紹介しております。

< NEC ビジネス PC 向け Windows Vista 情報ポータルサイト>

http://nec8.com/products/vista.html

MEMO

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたら、ご購入元、またはNEC 121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外における保守・修理対応は、海外保証サービス[NEC UltraCareSM International Service]対象機種 に限り、当社の定める地域・サービス拠点にてハードウェアの保守サービスを行います。 サービスの詳細や対象機種については、以下のホームページをご覧ください。 http://www.ultracare.com
- (7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているWindows Vistaおよび本機に添付のCD-ROM、 DVD-ROMは、本機のみでご使用ください。
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の 侵害となります。
- (9) ハードウェアの保守情報をセーブしています。
- (10)本書に記載されている内容は、このマニュアルの制作時点のものです。お問い合わせ先の窓口、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。

Microsoft、Windows、Windows VistaおよびPowerPointは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。

インテル、Intel、Intel SpeedStepおよびインテル Coreはアメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。

Corel、InterVideo、WinDVDはCorel Corporationおよびその関連会社の商標または登録商標です。 ©2008 Corel Corporation. All Rights Reserved.

Adobe、およびReaderは合衆国およびその他の国におけるAdobe Systems Incorporatedの商標または登録商標です。

Roxio Easy Media Creatorは、Sonic Solutionsの登録商標です。

TRENDMICRO、およびウイルスバスターはトレンドマイクロ株式会社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。

初版 2008年 2月 ©NEC Corporation,NEC Personal Products, Ltd. 2008 日本電気株式会社、NECパーソナルプロダクツ株式会社の許可なく複製、改変などを行うことはできません。 853-810602-293-A Printed in Japan

